

目 次

文化経済学会<日本>2017年度大分大会

《凡例》

各発表の討論者については、討論者氏名末尾の上付き数字と発表タイトル末尾の上付き数字を参照してください。

表示例)

① - A 文化価値と文化財

●座長：阪本 崇 ●討論者：清水 裕文¹

タイトル	発表者
文化財まちづくりにおける矜持遺産の布置と市民トラスト文化財の提案を通じた持続可能なまちづくろいに関する研究 ¹	藤原 恵洋

分科会 ①

① - A 伝統文化・芸能（4F会議室404）

●座長：高島 知佐子 ●討論者：高島 知佐子¹／宮崎 刀史紀²

タイトル	発表者	頁
茶道の文化経済学 ¹	太田 直希	
The System of Kagai Performance -with special reference to Kamishichiken, Kyoto city- ¹	中原 逸郎	
本邦伝統芸能の国際ブランド確立プロセスの研究：太鼓集団鼓童の事例 ²	佐藤 敦子	

① - B 文化産業・クリエイティブ産業（4F会議室405）

●座長：川崎 賢一 ●討論者：増淵 敏之¹／杉浦 幹男²／川崎 賢一³

タイトル	発表者	頁
日本のアニメーション産業における労働・制作環境悪化とその対処戦略ー分業と立地の観点から ¹	半澤 誠司	
新分野の芸術における価値創造の形成過程 わが国のメディアアートを例として ²	岡田 智博	
ココナッツ・イノベーション・フレームワーク：現地の文化に根ざしたリソースを活用したイノベーション・フレームワーク ³	徳久 悟	

① -C 文化政策（4F会議室408）

●座長：小林 真理 ●討論者：小林 真理¹／草加 叔也²／片山 泰輔³

タイトル	発表者	頁
神奈川県・横浜市・川崎市の文化政策、指定管理者制度及びコンサートホールの事業評価についての比較・検証 ¹	宮地 宏征	
公設民営方式による映画館運営の課題—富山市フォルツァ総曲輪の事例 ²	土田 環	
大阪の音楽文化の特色—オーケストラと歌の連携、「サントリー『1万人の第9』」事業を軸に ³	本田 洋一	

① -D まちづくり・地域再生①（4F会議室410）

●座長：友岡 邦之 ●討論者：友岡 邦之¹／八木 匡²

タイトル	発表者	頁
趣味縁の系譜～ハーフシフトを可能にする個人と社会の結節点～ ¹	加藤 康子	
まちを言祝ぎ、まちづくりを楽しむ〈文脈〉〈矜持〉〈紐帯〉～地域固有の文化資源を生かした創造的地域再生の効果と課題～九州大学大学院芸術工学研究院藤原恵洋研究室の活動を基軸として ²	藤原 恵洋	

分科会②

② -A 観光・景観・地域（人文棟1F 101教室）

●座長：古池 嘉和 ●討論者：藤原 恵洋¹／古賀 弥生²／古池 嘉和³

タイトル	発表者	頁
開発事業に伴う歴史的景観保全のための一試論—群馬県藤岡市神田古墳群を事例として— ¹	土屋 正臣	
地方都市のまちづくりと地方創生 —延岡市の事例を中心に— ¹	松下 愛	
郷土菓子による地域振興：『食と農の景勝地』などを手がかりに ²	森崎 美穂子	
文化観光の経済分析—その現状と政策へのインプリケーション— ³	後藤 和子	

② -B スポーツ (人文棟1F 102教室)

●座長：片山 泰輔 ●討論者：増淵 敏之¹／八木 匡²／片山 泰輔³／友岡 邦之⁴

タイトル	発表者	頁
社会的価値を担保するスポーツ放送の考察～政策アクターの視点から～ ¹	小林 壘／ 横山 勝彦	
地域におけるスポーツ政策と文化政策の融合に関する一考察 ～愛知県刈谷市総合型地域スポーツクラブを事例として～ ²	内藤 正和／ 横山 勝彦	
アーティスティック・スポーツプロダクトから文化芸術市場への〈転送〉現象の考察：フィギュアスケート鑑賞者の消費行動分析を主軸として ³	町田 樹	
子どもの放課後の「居場所」を創出するスポーツ NPO ー民間資金の活用を視点にー ⁴	米村 真悟／ 横山 勝彦	

② -C 文化統計・計量分析 (人文棟1F 視聴覚室)

●座長：阪本 崇 ●討論者：勝浦 正樹¹／有馬 昌宏²／阪本 崇³／牧 和生⁴

タイトル	発表者	頁
わが国のゲーム・アニメと文化的活動間の相関分析 ～ bivariate ordered probit model の適用～ ¹	仲村 敏隆	
The Relationship between Income Inequality and Consumption of Art and Culture: Evidence from Japan (所得格差と芸術文化の消費：日本のデータによる分析) ²	谷口 みゆき	
Throsby と Withers の文化芸術の肯定的外部効果認識に関する質問項目の尺度化への試みと示唆点の探索 ³	柳 永珍	
学生は読書をしなくなったのか？ 過去4回の学生調査から ⁴	有馬 昌宏	

② -D アートプロジェクト (人文棟1F 大講義室)

●座長：河島 伸子 ●討論者：吉本 光宏¹／澤村 明²／熊倉 純子³／河島 伸子⁴

タイトル	発表者	頁
アートプロジェクトにおけるアートボランティアの役割 他分野のボランティアとの比較研究から ¹	藤原 旅人	
国際展がソーシャルキャピタル形成に寄与するのかーあいちトリエンナーレ2010・2013 と2016 の比較ー ²	吉田 隆之	
障害者の芸術表現と“働くこと” との関係についての考察 ³	川井田 祥子	
芸術家と地域社会の共創に関する研究 ー教育・福祉・コミュニティーー ⁴	谷口 文保	

分科会 ③

③ -A コミュニティ (人文棟1F 101教室)

●座長：野田 邦弘 ●討論者：増淵 敏之¹／野田 邦弘²

タイトル	発表者	頁
地域固有の文化情報資源に対する活用モデルの考察 -アーカイブ化、オープン化、プラットフォーム化の比較を通して- ¹	佐藤 忠文	
東日本大震災被災地域と映画上映 -岩手県沿岸部と宮城県石巻市の事例から- ²	石垣 尚志	

③ -B まちづくり・地域再生② (人文棟1F 102教室)

●座長：吉本 光宏 ●討論者：古賀 弥生¹／熊倉 純子²

タイトル	発表者	頁
過疎地域における創造人材の受容と活用～大分県竹田市および国東市の事例より～ ¹	澤田 知美	
地域広域芸術祭における住民小学生への影響 -「瀬戸内国際芸術祭」を事例として- ²	山本 暁美	

③ -C 理論・思想 (人文棟1F 視聴覚室)

●座長：後藤 和子 ●討論者：後藤 和子¹／中尾 知彦²

タイトル	発表者	頁
19世紀イギリスの価値論における力と性質の扱われ方について ¹	橘高 彫斗	
「文化・アートの4種の市場」という概念の有効性について ²	曾田 修司	

会員企画セッション (人文棟1F 大講義室)

●司会：片山 泰輔 ●パネリスト：衛 紀生／宮崎 刀史紀

タイトル	発表者	頁
公共劇場の就労環境改善を考える	米屋 尚子／ 布目 藍人	

*発表内容は予告なく変更されることがございます